

サイバーセキュリティ セミナー2023

参加費
無料

中小企業の経営層等に知って ほしいサイバーセキュリティの実情と備え

昨今、急速に高度化・巧妙化しているサイバー攻撃に備え、大企業のみならず中小企業においてもサイバーセキュリティ対策が求められています。本セミナーでは、中小企業ができることから始めるために、各専門分野の講師から身近なサイバーセキュリティの実情と備えについてご講演いただきます。



日時

令和5年**3月10日**(金)

14:00~17:00 (13:50から配信開始)

開催形式

YouTube配信

対象者

中小企業の経営層やネットワークシステムの責任者を
中心にどなたでもご参加いただけます。

概要

DXの進展も相まって懸念される中小企業におけるサイバーセキュリティへの備えや、インシデント発生時の損害額など、中小企業のIT活用等を支援する機関やベンダーの立場からご講演いただきます。そして、最後に講演の内容について学識者からの質問等により掘り下げ、より理解を深めます。

お申込みはこちら▼



詳細は裏面にて

プログラム 14:00～17:00

① 主催者挨拶 (5分)

東海総合通信局 局長 北林 大昌

② 講演Ⅰ (45分)

「中小企業のDX推進とサイバーセキュリティ対策」

中小企業におけるDXの進め方と、DX推進におけるサイバーセキュリティ対策についてご講演いただきます。

講師：独立行政法人中小企業基盤整備機構中部本部 中小企業アドバイザー 秋山 剛 氏

③ 講演Ⅱ (40分)

「セキュリティベンダーから見た中小企業のサイバーセキュリティ対策の事情」

緊急事故対応サービス「サイバー119」などでの対応を通して、攻撃にあった事例で何が原因であったのか、どういう備えをしておくべきであったかについてご講演いただきます。

講師：株式会社ラック セキュリティビジネス統括部 コンサルティングサービス部二部 担当部長 丹羽 雪晴 氏

④ 講演Ⅲ (40分)

「インシデント(事故)発生時の損害額について」

特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)インシデント被害調査ワーキンググループ発表の「インシデント損害額調査レポート2021年版」を踏まえたご講演をいただきます。

講師：特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)
インシデント被害調査ワーキンググループ リーダー 神山 太郎 氏

⑤ 各講演を踏まえたまとめ (30分)

学識者に三つの講演を振り返っていただき、講師の方との質疑をとおして、理解を深めていただきます。

コーディネーター：岡崎女子大学 子ども教育学部 講師 花田 経子 氏

※②～④の講演者参加

お申込みはこちらから

申込期限：令和5年3月8日(水) 12時まで

開催形式:YouTube配信

対象:中小企業の経営層やネットワークシステムの責任者を中心にどなたでもご参加いただけます。

※QRコードを利用できない場合は、以下の必要事項を記載の上、メールでお申込み下さい。

宛先:security-community2022@omc.co.jp((株)オーエムシー:津田・前田)

件名:【参加申込】サイバーセキュリティセミナー2023

必要事項:①お名前(ふりがな) ②電話番号 ③メールアドレス ④お勤め先 ⑤お勤め先の所属

主催：総務省東海総合通信局 共催：東海情報通信懇談会、独立行政法人中小企業基盤整備機構中部本部

後援：東海サイバーセキュリティ連絡会

◆本イベントの申込受付及びご案内等は、請負事業者である(株)オーエムシーが行います。

本件問合せ

総務省 東海総合通信局 情報通信部電気通信事業課
TEL:052-971-9403 / e-mail:tokai-jigyo-jigyo@soumu.go.jp

